

## 平成18年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成17年7月22日

上場会社名 株式会社ベクター

上場取引所 大(ヘラクレス市場)

コード番号 2656

本社所在都道府県 東京都

(URL <http://www.vector.co.jp/>)

代表者 代表取締役社長 梶並 伸博

問合せ先 責任者役職・氏名 取締役管理部長 梶並 京子 (TEL (03) 5337 - 6712)

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法の相違の有無 : 有(無)

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 有(無)

公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 有(無)

### 2. 平成18年3月期第1四半期の財務・業績の概況(平成17年4月1日~平成17年6月30日)

当社は、平成17年3月期第3四半期から連結ベースの開示を行っているため、平成17年3月期第1四半期及び対前年同四半期比増減率等は記載しておりません。ただし、一部、前年同四半期との比較ができるものについては、必要に応じて比較数値を記載しております。

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	営業収益	営業利益	経常利益	第1四半期(当期) 純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
18年3月期第1四半期	652 ( )	20 ( )	21 ( )	12 ( )
17年3月期第1四半期	( )	( )	( )	( )
(参考) 17年3月期	2,436 ( )	162 ( )	169 ( )	169 ( )

	1株当たり 第1四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 第1四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第1四半期	177 25	176 49
17年3月期第1四半期	( ) ( )	( ) ( )
(参考) 17年3月期	2,311 37	2,303 46

#### [ 経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等 ]

○当第1四半期(平成17年4月1日~平成17年6月30日)におけるわが国経済は、平成14年初から始まった景気回復局面が4年目を迎えて、依然原油価格の高騰が続くなど不透明要因もあり、踊り場景気から抜け出すまでには至りませんでした。このような経済環境下で、当社グループがかかわるインターネット関連市場では、平成17年3月末時点でブロードバンド通信の世帯普及率が全国平均で39%(総務省調べ)に達するなど利用者が増え続けました。こうした状況下、当社グループの当第1四半期業績は、営業収益については、プロレジ・サービスの回復基調並びに、新規分野のソフトパッケージ・ハードウェア販売の売上寄与で、652,990千円となりました。利益状況については、業容拡大に向けて新規事業への進出のための先行投資に伴う人件費・減価償却費・業務委託費負担増のほか、ソフトパッケージ・ハードウェア販売の競争激化に伴う採算悪化などが響き、営業利益は20,527千円、経常利益は21,960千円、四半期純利益は12,181千円と低水準を余儀なくされました。

○事業の種類別セグメントの販売実績についてみてみますと、主業のインターネット販売事業の販売金額は595,614千円となりました。うち、プロレジ・サービスの当第1四半期における販売金額は、361,185千円と前年同四半期に比べ9.7%の増収となりましたが、シェアレジ・サービスは、販売金額が13,469千円と前年同四半期に比べ13.9%の減収となりました。一方、新規分野のソフトパッケージ・ハードウェア販売については、販売金額は220,959千円となりました。

(注) ソフトダウンロード販売の営業収益の計上方法は、シェアレジ・サービスは利用者及び作者からの手数料(利用者からは利用毎に一定金額の手数料を徴収し、作者からはソフトの本体販売価格に一定料率を乗じた金額を手数料として徴収しております。)のみを計上しているのに対し、プロレジ・サービスは本体販売価格を売上高として計上しております。

そのほか、サイト広告販売事業の売上高は 31,327千円と前年同四半期に比べ1.7%の微増にとどまりました。また、その他の事業の売上高については、広告サーバ運用受託サービスの減収が響いて26,048 千円と前年同四半期に比べ31.3%の大幅減収となりました。

#### 第1四半期の事業のセグメント別販売実績

(単位：千円、%)

	平成18年3月期第1四半期 (平成17年4月1日～平成17年6月30日)			(参考) (平成17年3月期)
	金額	構成比	対前年 同四半期 増減率	金額
インターネット販売事業	595,614	91.2		2,169,110
うちプロレジ・サービス	361,185	55.3		1,440,095
うちシェアレジ・サービス	13,469	2.1		59,289
うちソフトパッケージ・ハードウェア販売	220,959	33.8		669,724
サイト広告販売事業	31,327	4.8		137,292
その他の事業	26,048	4.0		130,541
合計	652,990	100.0		2,436,944

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期 17年3月期第1四半期	3,162	2,631	83.2	38,293 39
(参考) 17年3月期	3,342	2,699	80.8	39,124 46

## 【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期 17年3月期第1四半期	39	211	68	2,288
(参考) 17年3月期	89	30	71	2,606

## [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

## 財政状況の変動状況

当第1四半期末（平成17年6月30日）における総資産は3,162,321千円となり、前連結会計年度末に比べて180,264千円減少いたしました。これは流動資産が2,801,131千円と前連結会計年度末に比べて180,296千円減少したことが主たる要因ですが、有価証券が199,905千円増加する一方、法人税等の支払いなどで現金及び預金が318,757千円減少し、売掛金も53,314千円減少しております。

また、負債につきましては、負債合計が461,064千円と前連結会計年度末に比べて111,524千円減少いたしました。これは流動負債が456,717千円と前連結会計年度末に比べて107,744千円減少したことが主たる要因ですが、未払法人税等が65,115千円減少したほか、買掛金が39,178千円減少しております。

なお、株主資本につきましては、2,631,674千円と前連結会計年度末に比べて67,614千円減少しております。これは配当金支払により利益剰余金が67,042千円減少したことが主たる要因であります。ただし、株主資本の減少幅を総資産（総資本）の減少幅が大幅に上回ったため、株主資本比率は83.2%と前連結会計年度末の80.8%に比べて2.4%向上いたしました。

## 主な資産、負債・資本の変動

(単位：千円)

項 目	当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)	前期末 (平成17年3月31日現在)	前期末比 増減( )額
(流動資産)			
現金及び預金	2,237,984	2,556,741	318,757
売掛金	257,461	310,775	53,314
有価証券	250,052	50,146	199,905
(流動負債)			
買掛金	298,955	338,134	39,178
未払法人税等	2,587	67,702	65,115
(資本)			
利益剰余金	315,064	382,107	67,042

(注) 1. 項目ごとの変動額が10,000千円を超えるものを記載しております。

2. 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

#### 連結キャッシュ・フローの状況

当第1四半期において現金及び現金同等物は、期末残高が2,288,136千円と期首残高の2,606,888千円に比べ318,752千円減少いたしました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、当第1四半期は小計段階で20,592千円の収入となりましたが、法人税等の支払額が60,578千円となるなどで、39,001千円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出199,901千円などにより、211,147千円の支出となりました。

この結果、営業活動によるキャッシュ・フローと投資活動によるキャッシュ・フローを合わせた純現金収支(フリーキャッシュ・フロー)は、250,149千円の赤字となり、キャッシュ残高の減少の主たる要因となりました。

なお、財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額65,447千円などで、68,603千円の支出となりました。

### 3. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

当社グループは、インターネット関連の新規性の強い事業を展開しており、公表するにたる業績予想が立てにくいいため、当分の間、四半期毎、半期毎の業績状況を適時に開示することに努め、通期の業績見通しについては開示しない方針であります。

### 4. その他

特記すべき事項はありません。

添付資料

(1) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	構成比	金 額
(資産の部)		%	
流動資産			
1. 現金及び預金	2,237,984		2,556,741
2. 売掛金	257,461		310,775
3. 有価証券	250,052		50,146
4. 前払費用	9,293		6,170
5. 繰延税金資産	1,569		10,301
6. 未収入金	44,593		47,686
7. その他の流動資産	804		338
貸倒引当金	627		732
流動資産合計	2,801,131	88.6	2,981,428
固定資産			
1. 有形固定資産			
(1) 建物	3,079		3,201
(2) 車両運搬具	509		554
(3) 器具備品	29,236		30,916
有形固定資産合計	32,826	1.0	34,672
2. 無形固定資産			
(1) ソフトウェア	47,528		48,017
(2) ソフトウェア仮勘定	39,688		36,246
(3) その他の無形固定資産	1,265		1,271
無形固定資産合計	88,482	2.8	85,535
3. 投資その他の資産			
(1) 投資有価証券	205,213		206,177
(2) 長期前払費用	1,221		1,112
(3) 繰延税金資産	5,699		5,913
(4) 敷金	27,746		27,746
投資その他の資産合計	239,881	7.6	240,949
固定資産合計	361,189	11.4	361,157
資産合計	3,162,321	100.0	3,342,585

(単位：千円)

科 目	期 別	当第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		(参考) (平成17年3月期)
		金 額	構成比	金 額
			%	
(負債の部)				
流動負債				
1. 買掛金		298,955		338,134
2. 未払金		49,468		55,012
3. 未払費用		6,544		4,816
4. 未払法人税等		2,587		67,702
5. 未払消費税等		5,232		2,982
6. 預り金		90,720		85,681
7. 賞与引当金		2,769		9,941
8. その他の流動資産		437		189
流動負債合計		456,717	14.4	564,461
固定負債				
1. 長期未払金				2,226
2. 退職給付引当金		4,346		5,900
固定負債合計		4,346	0.1	8,126
負債合計		461,064	14.6	572,588
(少数株主持分)				
少数株主持分		69,582	2.2	70,707
(資本の部)				
資本金		983,252	31.1	983,252
資本剰余金		1,372,250	43.4	1,372,250
利益剰余金		315,064	10.0	382,107
その他有価証券差額金		5,468	0.2	6,039
自己株式		44,360	1.4	44,360
資本合計		2,631,674	83.2	2,699,289
負債、少数株主持分及び資本合計		3,162,321	100.0	3,342,585

## (2) 第1四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当第1四半期 〔自平成17年4月1日 至平成17年6月30日〕		(参考) (平成17年3月期)
	金 額	百分比	金 額
営 業 収 益	652,990	100.0	2,436,944
営 業 費 用 (注)	632,462	96.9	2,274,474
営 業 利 益	20,527	3.1	162,469
営 業 外 収 益			
受取利息	1,181		5,249
受取配当金	11		200
連結調整勘定償却額			1,628
その他の営業外収益	753		2,239
	1,946	0.3	9,317
営 業 外 費 用			
支払利息	208		553
新株発行費	186		203
事業所移転費用			485
為替差損	119		637
その他の営業外費用	0		25
	513	0.1	1,905
経 常 利 益	21,960	3.4	169,882
特 別 利 益			
投資有価証券売却益			136,109
貸倒引当金戻入益	105		
	105	0.0	136,109
特 別 損 失			
固定資産除却損	661		1,030
投資有価証券評価損			25,463
	661	0.1	26,493
税引等調整前第1四半期(当期)純利益	21,404	3.3	279,498
法人税、住民税及び事業税	1,011	0.2	107,218
法人税等調整額	9,337	1.4	3,241
少数株主損失	1,125	0.2	287
第1四半期(当期)純利益	12,181	1.9	169,325

(注) 営業費用の主な内訳

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(参考) (平成17年3月期)
インターネット販売原価	465,998	1,673,569
コンテンツ費用 (注)	4,288	
原稿料		16,966
支払手数料	22,271	87,746
役員報酬	10,293	40,898
給与手当・賞与	57,441	213,195
賞与引当金繰入	2,769	7,094
退職給付費用	613	1,352
福利厚生費	7,907	29,035
業務委託費	10,173	29,171
通信費	8,251	28,942
租税公課	2,242	8,097
減価償却費	7,816	25,905
長期前払費用償却費	196	1,647
保守修理費	2,002	9,828
旅費交通費	336	1,664
地代家賃	8,983	39,218
賃借料	4,041	15,838
水道光熱費	1,488	7,205
消耗品費	607	2,533

(注) コンテンツ費用は、これまでパソコンソフトの紹介記事の依頼費用を原稿料として計上してきましたが、前連結会計年度から従来の原稿料以外にゲームソフトのライセンス使用料も含めて計上し、後者の占める割合が高まってきたため、当連結会計年度からコンテンツ費用に表示を改めたもの。

(3) 第1四半期連結剰余金計算書

(単位：千円)

期 別 科 目	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(参考) (平成17年3月期)
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	1,372,250	1,370,675
資本剰余金増加高		
ストックオプションの行使による 新株の発行		1,575
資本剰余金期末残高	1,372,250	1,372,250
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	382,107	285,942
利益剰余金増加高		
第1四半期(当期)純利益	12,181	169,325
利益剰余金減少高		
1.配当金	68,724	68,661
2.役員賞与	10,500	4,500
利益剰余金期末残高	315,064	382,107



## (4) 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科目	期別	当第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	参考 (平成17年3月期)
		金額	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1.税金等調整前第1四半期(当期)純利益		21,404	279,498
2.減価償却費		8,013	25,905
3.連結調整勘定償却額			1,628
4.貸倒引当金の増減額(減少：)		105	0
5.退職給付引当金の増減額(減少：)		1,554	833
6.賞与引当金の増減額(減少：)		7,171	355
7.受取利息及び受取配当金		1,192	5,449
8.支払利息		208	553
9.固定資産除却損		661	1,030
10.投資有価証券売却益			136,109
11.投資有価証券評価損			25,463
12.売上債権の増減額(増加：)		56,492	19,529
13.仕入債務の増減額(減少：)		39,178	15,143
14.預り金の増減額(減少：)		5,046	2,183
15.未払消費税等の増減額(減少：)		2,242	5,855
16.役員賞与の支払額		10,500	4,500
17.その他		13,773	19,318
小計		20,592	192,133
18.利息及び配当金の受取額		1,192	5,090
19.利息の支払額		208	553
20.法人税等の支払額		60,578	107,256
営業活動によるキャッシュ・フロー		39,001	89,413
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1.有価証券の取得による支出		199,901	399,640
2.有価証券の償還による収入			400,000
3.有形固定資産の取得による支出		3,159	14,348
4.無形固定資産の取得による支出		7,781	67,874
5.投資有価証券の取得による支出			263,980
6.新規連結子会社の取得による収入			121,085
7.投資有価証券の売却による収入			248,506
8.その他		304	6,486
投資活動によるキャッシュ・フロー		211,147	30,234
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1.株式の発行による収入			3,150
2.配当金の支払額		65,447	68,505
3.リース債務の返済による支出		3,156	6,174
財務活動によるキャッシュ・フロー		68,603	71,529
現金及び現金同等物の増減額 (減少：)		318,752	48,118
現金及び現金同等物の期首残高		2,606,888	2,558,770
現金及び現金同等物の期末残高		2,288,136	2,606,888